

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年2月1日

事業所名:児童デイサービス・アニマート鹿屋あさひばる 保護者等数(児童数) 14 回収数 14 割合 100 %

| | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-------------------|---|----|-----------|-----|-------|-----------------------------|--|
| | | | | | | | |
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 13 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 11 | 1 | 0 | 2 | | |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 9 | 1 | 0 | 4 | | 前年度上がった不十分な点を少しずつ整備していけたら。 |
| 適切な支援の提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 12 | 1 | 0 | 1 | | 一人一人の特性や課題に沿って活動内容を検討し作成できていた。 |
| | 5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 12 | 1 | 0 | 1 | | 保護者アンケートの結果を踏まえて活動内容を実施している。 |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 6 | 3 | 0 | 5 | | 計画を立てていたが、コロナ禍の影響の為、実施できなかった。今後状況を見ながら計画を立てていきたい。 |
| 保護者への説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 12 | 2 | 0 | 0 | | |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 11 | 3 | 0 | 0 | | 共通理解ができており、こまめに連携を行うことができていた。 |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 10 | 4 | 0 | 0 | | |
| | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 4 | 5 | 3 | 2 | コロナ等で中々難しいので(実施)しなくてもいいと思う。 | 徹底した感染症対策を行いながら11月23日に保護者会を実施することができた。 |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 9 | 3 | 0 | 2 | | |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 11 | 2 | 0 | 1 | | |
| | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 12 | 2 | 0 | 0 | | 定期的に通信を発行し活動内容や連絡事項等を発信している。 |
| 14 個人情報に十分注意しているか | 11 | 2 | 0 | 1 | | | |
| 非常時等の対応 | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 10 | 3 | 0 | 1 | | 感染症マニュアルやコロナ関係について状況に応じて見直しを行ってきたが、保護者への周知までには至らなかった。引き続き周知できるよう努めていく。 |
| | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 13 | 1 | 0 | 0 | | |
| 満足度 | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 13 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 18 事業所の支援に満足しているか | 14 | 0 | 0 | 0 | | 引き続き利用児や保護者の皆様にご満足頂けるよう努めていきたい。 |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。